

令和6年度 自己評価書及び学校関係者評価書

令和7年2月 札幌市立南が丘中学校

1. 本年度の重点目標

1. 学ぶ力の育成
2. 豊かな心の育成
3. 健やかな体の育成
4. 札幌らしい特色ある学校教育の推進
5. 特別支援教育の充実
6. 信頼される学校の創造

2. 本年度の経営方針

1. 学ぶ力の育成(自ら学び喜びを実感できる学習活動の推進)
2. 豊かな心の育成(心のふれあいと豊かな感性を育てる生徒指導の充実)
3. 健やかな体の育成(健やかな体を育む健康・安全教育の推進)
4. 札幌らしい特色ある学校教育の推進(地域の特色を生かした豊かな創造力を育む教育の推進)
5. 特別支援教育の充実(個々のニーズにあった支援教育の充実)
6. 信頼される学校の創造(多様な学びを支える教育活動の推進と環境の充実)

3. 自己評価結果

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
教育課程	1 本校の生徒は、楽しい学校生活を送っている。	A	<p>昨年一昨年度に続き、日課に余裕をもたせつつ特色ある学校行事を計画しバランスのとれた教育課程を編成した。全教職員の理解と協力の下、着実に実行することができた。これにより、生徒が楽しい学校生活を送ることができたと考えられる。</p> <p>今年度は体育的行事の変更などもあったが、標準時数を確保することができた。学校行事も状況に応じて工夫して行うことができた。授業や行事、昼休みの活用などを通して運動に親しむ指導の工夫を行うことができた。</p> <p>札幌らしい特色ある教育や道徳、健やかな体の育成に関する教育が適切に行われていることが高評価に繋がっている。</p> <p>今年度の反省に基づき、来年度の計画を立案していきたい。</p>	A	A
	2 教職員はめざす姿「あ・い・さ・つ」(あいさつ、いのちを大切に、さわやかマナー、伝える伝える)の実現に努力している。	A			
	3 教職員は札幌らしい特色ある教育「雪・環境・読書」にきちんと取り組んでいる。	A			
	4 道徳の時間でよりよい生き方について考えさせている。	A			
	5 健やかな体の育成のために、授業、陸上記録会等の行事、昼休みの体育館開放等、運動不足・体力低下を防ぎ、運動に親しむ指導の工夫を行っている。	A			
学校関係者評価者による意見	<p>コロナ禍という非日常を経て、標準時間数の確保ができるようになり、南が丘中学校の特色ある教育実践が適切に行われていたことがうかがえる。環境が変わり、多様なニーズが増えていく中、やってみようという思いを実現するため、工夫を凝らし活動している様子、そしてそれらを今後につなげていこうという考えがよい。</p>				

学習指導	6 「わかる授業」をめざした授業改善がなされている。	A	<p>家庭学習は積年の課題であり生徒間の差も大きい。継続した取組に加えて、家庭学習時間の把握や相談活動を充実したり、放課後の「学習重点週間」を年5回設けたりしている。家庭への呼びかけの強化や連携の充実を図るだけでなく、今後は主体的に学習に取り組む態度の育成に向け、生徒自ら学ぶ意欲を高め、主体的な学びを実現する学習環境を整えると共に、学力テストの見直しや「学習重点週間」での取組の一層の工夫に努めていかなければならない。</p> <p>チームティーチングや少人数指導を行っており、指導方法についても一層の工夫・改善が必要である。</p> <p>一人一台端末については、4年目となり、実践例も増加し、活用機会の増大が見られ、生徒のスキルの向上が顕著である。今後も積極的かつ有効的な活用に努めていくと共に、「ICT活用に関するアンケート」の結果を生かし、活用時間を生徒自らが決めるなど、自律した取組になるよう保護者とも協力しながら指導を推進していく必要がある。</p>	A	A
	7 家庭学習の習慣が定着し、教科・学年の指導が効果的なものになっている。	B			
	8 生徒の取組の過程を、適切に見取る評価・評定が行っている。	A			
	9 ティームティーチングや少人数指導が効果的に実施されている。	A			
	10 一人一台端末を適切に活用している。	A			
学校関係者評価者による意見	<p>コロナ禍において活用したICTは、機器操作という「目的」から生徒の日々の「手段」に移行したことで、生徒の活用スキルや多様な学びの実現につながったと考えられる。今後は生徒のメディアリテラシーの定着を学校、家庭双方の協力体制のもと、サポートする必要がでてくるであろう。家庭学習習慣の定着については、今後もパートナー校3校が連携して取り組む必要がある。</p>				

分野	評価項目		自己評価		学校関係者評価	
			達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
生徒指導	11	組織的に問題行動の早期発見・指導・予防に取り組んでいる。	A	<p>昨年一昨年度に続き、全体的に高い評価となっている。生徒に寄り添った丁寧な取組が形となって表れている。今後も計画的な啓発活動に加え、生徒一人一人を大切にしたい心温まる関わりを日常的に意識して指導していきたい。</p> <p>積極的な声かけや相談指導体制の充実が見られた。今後も組織的かつ即時的に対応していくと共に、保護者や地域とも引き続き連携を図っていく。</p> <p>一人一台端末（Chromebook）の持ち帰りを実施しているが、インターネットやスマートフォンの安全な使い方に関する指導を適切に行い、家庭への情報提供にも努めていきたい。</p> <p>スマホ安全教室を継続して開催すると共に様々な場面での教育を充実させることで、家庭とも協力しながらインターネットやスマホに関するトラブルの防止に努めていきたい。</p>	A	A
	12	年2回の教育相談をはじめ、生徒が先生方に相談できる体制が整っている。	A			
	13	教職員は、挨拶、適切な礼儀・マナーが身に付くように指導している。	A			
	14	教職員は生徒に対し、積極的に挨拶や声掛けをしている。	A			
	15	教職員は、生徒のことを理解しようと努めている。	A			
	16	インターネットやスマートフォンの安全な使い方を指導している。	A			
学校関係者評価者による意見	<p>学校全体で取り組んでいる生徒への積極的な声かけや相談指導体制、インターネットやスマートフォンの使い方指導、道徳心の育成、保護者との連携は生徒達を事件・事故から未然に防ぐ体制の構築や問題の早期発見につながっている。学校は安心・安全に過ごす場所であり、その実現のためには常に時代を意識した生徒指導の実践が望まれる。今後も組織的かつ即時的に対応していくと共に、保護者や地域とも引き続き連携を図ってほしい。</p>					

特別活動	17	生徒会活動や委員会活動が活発に行われている。	A	<p>生徒会活動や委員会活動はラベンダープロジェクトやノーチャイムDAY、ノーメディアDAYなど、人間尊重の教育の推進に向けた自治的な活動を行った。今後も生徒一人一人が大切にされていると感じることが出来る学校を目指し、指導の質を向上させていきたい。</p> <p>特別活動の目標を達成するため、総合的な学習の時間、旅行的行事、学校祭の在り方については今後も検討していく。</p> <p>キャリア教育においてはキャリアパスポートを核に据えた進路指導を今後も継続していく。</p>	A	A
	18	総合的な学習の時間（旅行的行事の事前事後学習、1年環境、2年職場体験、3年国際レポート等）は興味をもって取り組めるように指導している。	A			
	19	旅行的行事、南が丘祭などの学校行事に、生徒が意欲的に参加できるように指導している。	A			
	20	進路学活や進路相談で、卒業後の進路や将来の生き方を考えるように指導している。	A			
学校関係者評価者による意見	<p>進路指導、生徒会活動、また委員会活動は、それぞれの分掌、部署において学校行事について工夫をするなど、生徒の学校での活動が活発化するよう取り組みがなされている。特にノーチャイムDAYの活動は生徒個々に自立を促す企画であると感ずる。今後も生徒一人一人が大切にされていると感じることが出来る学校を目指し、指導の質を向上させてほしい。</p>					

その他	21	学年・学校だより、ホームページ、学校メールで、学校の情報を積極的に発信するように努めている。	A	<p>今年度、学校ホームページをリニューアルした。情報の発信については、学校だより等やすぐーによる発信・連絡に努めてきた。</p> <p>期末懇談会や部活動、PTA活動等が保護者や地域の御理解と御協力のお陰で、行うことができた。コロナが明け、学年PTAへの保護者の参加数が年々増加していることが大変ありがたいことである。</p> <p>今後も個人情報の管理を適切に行っていく。</p>	A	A
	22	期末懇談会は、保護者との共通理解や連携に役立っている。	A			
	23	火災や地震、新型コロナウイルス感染症対策など、避難訓練を含め安全教育が十分に行われるように指導している。	A			
	24	部活動が適切に運営されるように指導している。	A			
	25	個人情報の管理が適切に行われている。	A			
学校関係者評価者による意見	<p>学校ホームページ「南が丘の様子」の項目では、タイムリーに写真を添えて近況が開示されており、学校の活動実践が、ホームページを有効利用して積極的に発信している様子がうかがえる。今後はレイアウトなどの工夫があるとよい。部活動については運営面や活動時間の効率が良いというメリットがあり、生徒達の心身の成長に必要であると考え。地域連携も利用しながら今後も継続して運営してほしい。</p>					